



ボラって

い〜ね



こども食堂 ぐれ〜す

子どもたちと保護者の方たちに、
おいしい食事とあたたかいつながりをお届けしています♡



こども食堂 ぐれ〜すは、2016年6月（平成28年）に開設され、ボランティア15名で活動を続けています。「孤食をなくすだけでなく、人との関わりや繋がりを大切にする思い」を原点に、コロナの影響でお弁当という形に変え、おいしい食事とあたたかいつながりをお届けしています。受け取りは保護者の方が多く、子どもたちの顔が見えないため、お渡しするお弁当の中に「食育クイズ用紙」を入れ次の受取り時に回答用紙をご持参いただき、回答用紙に書かれている内容でその子の近況を知るようにしています。また保護者の方とはメールをし、コミュニケーションをとる工夫をしています。今後もあたたかいつながりが、より広がることを願っています。



「こども食堂 ぐれ〜す」は

ボランティアを募集しています



住所： 手稲区曙2条2丁目4-15
グレースコミュニティ1階

活動内容： お弁当の盛り付け・洗い物・片付け

活動曜日： 毎週水曜日（活動日は要確認）

時間： 16:00 ~ 18:00

施設負担： 保険・交通費（手稲区外の方が対象）

問合せ先： こども食堂 ぐれ〜す

代表 亀岡 純子 (090-6692-7518)

「こども食堂 ぐれ〜す」は

食材寄贈のご支援 ご協力をお願いしています

家庭菜園の収穫時期になると、子ども食堂の活動にご賛同いただいている方々が、野菜などはじめいろいろな食材を届けてくださいます。子ども食堂の運営にとってご支援はとても助かっています。子ども食堂の活動を一緒に支えてください。

お問合せ先： 代表 亀岡 純子 (090-6692-7518)



「こども食堂 ぐれ〜す」は

みんなの居場所です



コロナ禍前には25名~30名の方が、この場所に集まっていました。その方たちと接する中で、感じたことがあります。子どもたちのお世話をする人が幸せですと、子どもも幸せになるということです。皆がこの“ぐれ〜す”に集え、子どもばかりではなくお世話する方たちもほっとすることのできる空間が、早く戻る日を待っています。そして子どもたちが社会人になっても、「ただいま」と帰る場所になると嬉しいです。

「こども食堂 ぐれ〜す」は

子ども食堂を運営する輪を 広げたいと思っています

現在、手稲区に子ども食堂は4か所あります。（令和4年6月20日現在）まだまだ少ない状況です。今後は子ども食堂の存在を多くの方に知っていただくとともに、新たに子ども食堂を開設したいと考えている人たちのお手伝いをしたいと思っています。また、民生委員の方々や母子会、地域の方々と連携を取り情報を共有し一緒に子どもを見守ることにより、よりよい地域づくりにつなげられたらと思っています。子ども食堂の運営に関心のある方は、お気軽にお問合せください。

お問合せ先： 代表 亀岡 純子 (090-6692-7518)



「こども食堂 ぐれ〜す」

代表: 亀岡 純子さん

ボランティア募集

子ども食堂のお手伝い

施設名 : Guest House 庵 Anne

主催者 より

このたび、地域で子どもたちを見守りみんなで子どもたちを育てる、地域密着型の子ども食堂を運営したいと考えています。

つきましては、宿題をみたり一緒に遊んだりしていただける方！食事を作るお手伝いをしていただける方！を募集しています。

ご興味のある方がいらっしゃいましたら、一緒にステキな子ども食堂をつくるお手伝いにご協力いただきますようお願いいたします。



住 所 : 手稲区曙4条3丁目1-25 ゲストハウス庵

活動曜日 : 第2・第4 火曜日

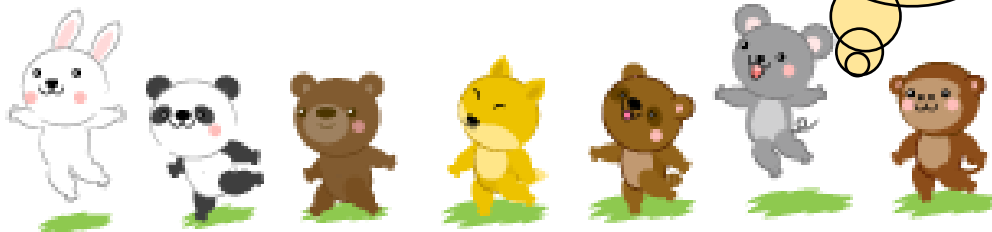
時 間 : 16:00 ~ 18:00

活動内容 : 1. 調理補助 11:00 ~ 16:00
(1時間~2時間でも 嬉しいです。)
2. 宿題・遊び 16:00 ~ 18:00

問合せ先 : Guest House 庵 Anne
主催者 池田美智子
(080-1887-6925)

7月は 12日(火)・26日(火)
に開催いたします。

ぜひ みなさまのお越しを
お待ちしております。



2022
年版

赤い羽根共同募金

手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」

地域応援ピンバッジ

500 円の寄付で
1 個差し上げます



パワースポットと言われる「星置の滝」
緑が豊かで、岩肌を伝わって流れ落ちる
川がイメージされています。

手稲のきれいな自然の中で「ていぬ」が
微笑んでいます。

お申込先：手稲区社会福祉協議会

TEL：011-681-2644

FAX：011-684-8560

今年は、手稲鉄北地区にお住いの
中林 桜さんによるデザインです。

ピンバッジ 1 個につき、製作費を除いた額が、
赤い羽根共同募金に寄付されます。

ボランティア活動センターより

2022 年第 31 回 YOSAKOI ソーラン祭りが、2022 年 6 月 8 日～12 日まで開催され、
無事閉幕しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で 2020 年 2021 年は中止となり
3 年ぶりの開催でした。高知のよさこい祭りを見た一人の学生の感動が多くの人の感動へ
繋がり、祭りの輪は世代間、地域間、文化間と様々な広がりを見せています。

そのお祭りの中で、YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員会がボランティアとして活躍
しています。YOSAKOI ソーラン祭りの開催当初より「YOSAKOI ソーラン祭りを通じて
地域社会に貢献する」という理念のもと立ち上がり、現在も引き継がれています。

さらに開催準備においては、これまでに本祭経験のある YOSAKOI ソーラン
祭り学生実行委員会 OB メンバーが事前の会議に参加するなどして
進められています。このことは、祭りを支える学生実行委員会を陰ながら
サポートする“縁の下の力持ち”として力強い存在となっています。

30 年以上多くのボランティアに支えられ続け第 31 回
YOSAKOI ソーラン祭りは、さらに輝かしいお祭りとなりました。



札幌市手稲区ボランティア活動センター(社会福祉法人札幌市手稲区社会福祉協議会)
札幌市手稲区前田 1 条 11 丁目 1-10 手稲区民センター1 階
TEL:011-681-2644 FAX:011-684-8560【担当 前田】